

日本のものづくりを支える自動化の技術

生産自動化設備の設計と製造を続けて55年

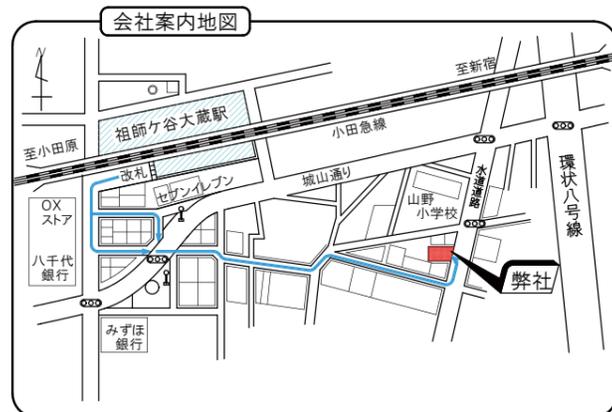
会社案内

**SERC** 株式会社 新興技術研究所  
SHINKO ENGINEERING RESEARCH CORP.

詳細はホームページをご覧ください。

[www.shinko-japan.com](http://www.shinko-japan.com)

**SERC** 株式会社 新興技術研究所  
SHINKO ENGINEERING RESEARCH CORP.



■本社所在地

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-6-18

TEL **03-3417-1801** (代表)

FAX **03-3417-1827**

■交通アクセス

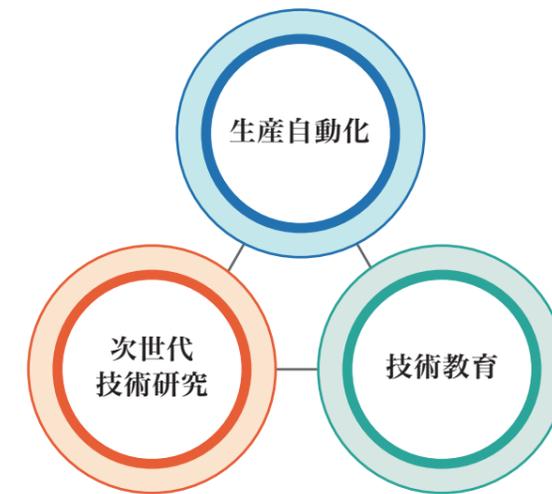
【最寄り駅】小田急線・祖師ヶ谷大蔵駅

\*駅から徒歩で約6分程度





## 日本のものづくりを支える自動化の技術 日本が世界に誇る生産自動化技術の発展に貢献します



## 信頼と実績の55年

おかげさまで新興技術研究所は創立 55 周年を迎えました (1963 年設立)

**SERC** 株式会社 **新興技術研究所**  
SHINKO ENGINEERING RESEARCH CORP.



生産技術の質を高める

### 生産自動化事業

技術提案・構想から、開発、設計、加工、組立、電気制御、納入設置までオールインワンで質の高い生産自動化システムをご提供します。

生産技術を継承する

### 技術教育事業

ものづくり大国日本の将来を担う人材の育成に、優れたメカトロ技術実習システムと自動化技術で培った豊富な経験で貢献します。

技術の可能性を追求する

### 次世代技術研究事業

技術立国日本の未来のため、これまでの自動化・機械化技術の経験を活かし新しい発明や技術開発に積極的に係わってまいります。

目的に応じて駆使する多彩な手段と、豊かな創造性が生む最適な自動化システム

生産技術の質を高める

# 生産自動化事業

## 自動化技術の限界に挑みつづける精鋭の技術者集団



### 当社の使命①: 生産自動化のあらゆる悩みを解決すること

《世界に1台しかない、お客様だけの機械を製作します》

日本の高い生産自動化技術は、今や世界に認められています。新興技術研究所は日本国内における生産技術の発展に貢献すべく、創業1963年以来55年にわたって生産自動化の推進活動に携っており、NPO法人自動化推進協会の理事も長年務めてまいりました。開発や生産サイクルが早い現代では、少量多品種や特殊形状のワークなど複雑な生産形態が増えているため、従来の生産方式では対応できない場合が多くあります。弊社では、様々な生産形態に対応できる生産ラインの自動段取り替えや、特殊なワークの生産自動化に対応した、既存の方式にとらわれない新しい自動化装置や自動化ラインをご提案いたします。世界に1台しかない「お客様だけの機械」を設計製作することで、コストや生産性で市場競争に勝てるように最善を尽くします。



## 自動化・省力化の単体装置から、多品種に対応した生産ラインシステムまで

自動組立機	自動搬送ハンドリング	製造工程の自動化	検査工程の自動化
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小型コイル・コア高速自動組立ライン</li> <li>● 小型バリコン全自動加工組立ライン</li> <li>● カメラ前板部自動組立ライン</li> <li>● 超小型ボリューム組立ライン</li> <li>● 小型歯車超高速自動組立ライン</li> <li>● シリンダ錠キャップ自動組立機</li> <li>● マイクロモータ自動組立ライン</li> <li>● 自動車用イグニッションコイル自動組立機</li> <li>● テープレコグ磁気ヘッド自動組立機</li> <li>● 多品種ソレノイドバルブ全自動組立ライン</li> <li>● 腕時計部品自動組立検査機</li> <li>● サーモスイッチ自動カシメ組立機 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンベアトップ定時供給装置</li> <li>● バルセータ用インサート自動供給装置</li> <li>● 時計部品全自動ローディング装置</li> <li>● 電子部品自動配膳立体倉庫システム</li> <li>● 放射能照射対象ワークハンドリングシステム</li> <li>● 化粧品製造ライン自動パフコンベア装置</li> <li>● 医療用検査薬立体保管設備</li> <li>● ゴム製品自動供給加工設備</li> <li>● 防爆仕様自動倉庫</li> <li>● 洗浄工程自動パレタイジング装置</li> <li>● ホットセルアキュムコンベアライン</li> <li>● 回収貨幣自動開封ライン 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小型部品自動ロー付けシステム</li> <li>● 冷凍機灼熱部自動成形ロー付けシステム</li> <li>● 時計部品自動半田付け装置</li> <li>● 小型・ネジリユース自動金ロー付けユニット</li> <li>● ゴム製品自動レーザー加工ライン</li> <li>● ニードルアルコン溶接装置</li> <li>● 多列数字表示器用メッシュ自動成形装置</li> <li>● イヤリング自動金ロー付け機</li> <li>● パッケージ自動洗浄装置</li> <li>● 自動温調付きワーク搬送加熱炉</li> <li>● 自動ウェイトチェッカ防震装置</li> <li>● サッシ用フレキシブル加工装置 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● U型板ナネ精密測定4連自動選別装置</li> <li>● 温度調節コントローラ動作特性自動調節装置</li> <li>● リード線引っ張り試験装置</li> <li>● 振動疲労度試験装置</li> <li>● ICパッケージ試験器</li> <li>● H型素子振動周波数自動測定装置</li> <li>● プリント基板自動検査装置</li> <li>● サーモスイッチ自動調節機</li> <li>● ゴム部品微小穴径測定装置</li> <li>● 板バネ部品自動検出装置</li> <li>● シリンダ耐久試験機</li> <li>● 電子部品自動リークテスト機 他</li> </ul>

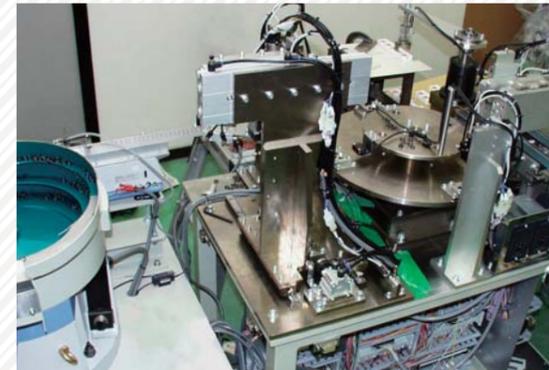


## 生産効率の高いオリジナル設備を、独自の技術で一貫生産します

### 生産自動化の難題をいくつも解決して得た豊富なノウハウ



オイルポンプ組立装置 (仏自動車メーカー納入)



自動車部品クリップ自動圧入機



自社設計による装置開発



SD8000: 自動分注・キャッピング装置 (液体・粉体)



LR2500: ラボ支援システム [LaboRobo (ラボロボ)]

#### 設計から納入まで自社工場で一貫生産

コスト、品質、納期、機密保持を自社で徹底管理

#### 業種・業界を選びません

幅広い分野のお客様から厚いご支持を頂いております

#### オリジナル開発の汎用自動機

弊社では特注品のみならず、汎用自動機の開発にも積極的に取り組んでいます。

#### 海外への豊富な納入実績

充実したサポート体制で海外工場へ納入します

#### 豊富なノウハウで独創的な機械をご提供

できないを可能にする独自の自動化技術

「ものづくり大国＝日本」の未来を担う人材を育成するために

生産技術を継承する

# 技術教育事業

## 国内外の技術教育現場で選ばれる「メカトロ実習教材」



### 当社の使命②: 国際競争に負けない技術者を育成すること

近年の日本の製造業では、コスト削減のために海外へ生産拠点を移す傾向にありますが、国内や海外の工場いずれも問題となるのが「若者の技術力」です。弊社では約35年にわたり、教育用のメカトロニクス技術実習装置の開発を通して、将来を担う技術者の育成に携わってまいりました。日本が誇るすぐれた自動化技術を後世に伝承し、若い優れた技術者を養成して、日本国内の生産自動化技術を発展させていくことを目的としておりましたが、近年はODAも含めて海外からの引き合いがとて増えています。「ものづくりは人づくり」。国際競争に負けない日本の技術者を育てるべく、今後も自動化技術で培った豊富な経験で貢献してまいります。

## 国内の技術系教育機関・民間企業・海外など約300箇所 新興技術研究所のメカトロ教材が使われています。

### ■国内納入実績(各種学校)一部抜粋 \*順不同・敬称略

ポリテクセンター北海道  
ポリテクカレッジ青森  
県立秋田技術専門学校  
ポリテクカレッジ東北  
山形県立産業技術短期大学校  
滝川工業高校  
酒田工業高等学校  
酒田工業高等学校  
(現 酒田光陵高等学校)  
ポリテクセンター栃木  
栃木県立 県中央産業技術専門学校  
ポリテクセンター群馬  
群馬県立前橋産業技術専門学校  
ポリテクセンター埼玉  
高度ポリテクセンター  
ポリテクセンター千葉  
職業能力開発総合大学校  
茂原樟陽高等学校  
六郷工科高等学校

神奈川大学  
神奈川工科大学  
東京工科大学  
早稲田大学(北九州校)  
山梨県立産業技術短期大学校  
ポリテクカレッジ新潟  
県立長野工科短期大学校  
ポリテクセンター長野  
長野工業高等専門学校  
北陸職業能力開発大学校  
静岡工業高等学校  
浜松工業高等学校  
岐阜県国際たくみアカデミー  
ポリテクセンター和歌山  
京都高等技術専門学校  
ポリテクセンター京都  
ポリテクセンター関西  
伏見工業高等学校

姫路工業高等学校  
ポリテクセンター岡山  
ポリテクカレッジ福山  
ポリテクセンター広島  
秋工業高等学校  
美祢工業高等学校  
福岡県工業技術センター  
ポリテクセンター八幡  
ポリテクセンター熊本  
県立大分工科短期大学校  
ポリテクカレッジ川内  
大分工業高等専門学校  
沖縄工業高等専門学校  
ポリテクカレッジ沖縄  
ポリテクセンター沖縄  
宮崎工業高等学校  
那覇工業高等学校

### ■国内納入実績(民間企業) \*順不同・敬称略

タキロン(株)東京工場  
凸版印刷(株)基盤技術研究所  
旭硝子(株)  
三菱重工業(株)神戸造船所  
富士電機(株)  
(株)神戸製鋼所(神鋼ヒューマン・クリエイト)  
トヨタ自動車北海道(株)  
セイコーエプソン(株)(セイコーエプソン工科短大)

### ■海外納入実績(ODA)

- ・トルコ共和国
- ・カザフスタン共和国
- ・チュニジア
- ・セネガル
- ・メキシコ
- ・スリランカ
- ・マレーシア
- ・台湾
- ・ベトナム
- ・タイ
- ・モンゴル

## 国内の技術系教育機関・民間企業の社員教育・海外ODA

## 教育機関から民間企業向けまで、オリジナルメカトロ教材を開発しています

### MM-3000V メカトロニクス技術実習システム

#### メカトロニクスの技術を総合的に実験学習する装置です

MM-3000V メカトロニクス技術実習システムは、卓上に小さな生産ラインを構築して、メカニズムや制御を体験学習できる、画期的な技術実習教材です。メカトロニクスの各構成要素を一つひとつ丁寧に小型モジュール化(約200種類)しており、それらを自由自在に組み合わせることで、各メカニズムの動作特性を体験学習することができます。また、リレー、マイコン、シーケンサ、パソコンなどを使って機械を動かす制御実習にも対応しています。



### FAM-3000

#### 小型FAライン実習装置



### MM3000-MT

#### メンテナンス実習システム



### MM-VMCL

#### カム・リンク実習装置



### MM-VR420シリーズ

#### XYロボット実習装置



### MM-Hシリーズ

#### 油圧回路・制御実習システム



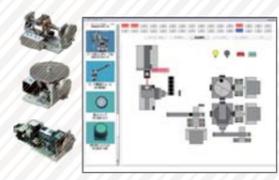
### MM-Rシリーズ

#### ロボット制御実習システム



### MM-MSV2

#### メカトロシミュレータV2



### MM-PNシリーズ

#### ワークハンドリング実習



ワーク搬送・判別実習システム



ライン制御実習システム



自動倉庫実習システム



XYトレイ取出し実習装置



フリーフローライン実習システム



直線型ライン実習システム



パレット搬送実習システム



串刺し段積みワーク供給実習装置

### メカトロニクス基礎講座

メカトロニクスを学習している技術者向けに、定期的に技術講習を実施しています。



主催：自動化推進協会

### メカトロニクス技術認定試験

メカトロニクスの世界標準となる技術認定試験の運営に全面協力しています。



主催：自動化推進協会

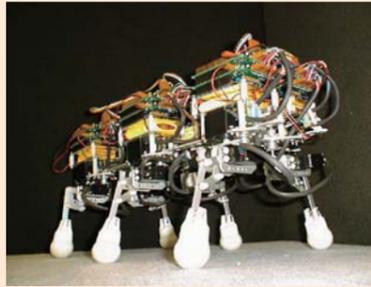
### 技能五輪対応

技能五輪「工場電気設備 PLC」の課題において、弊社のメカトロシミュレータが採用されました。



メカトロシミュレータ + 制御盤製作実習キット

# 次世代技術研究事業



6軸ロボット自走台車の開発

## 産学連携で技術の可能性を追求します

### 当社の使命③: 新しい発明や技術開発に取り組むこと

技術立国日本の未来のため我々の使命と考え、新しい発明や技術開発に取り組み、積極的に関わってまいります。

自社で発明や新しい技術開発に微力ながらチャレンジしていくとともに、これまでの自動化、機械化技術の経験をもって、大学の研究室やベンチャー企業などから生まれる新技術実現のお手伝いもさせていただきます。試作実験機の開発、設計製作など、どうぞ弊社にお任せください。

### 大学、公的な研究室との特注の実験装置例

- 産総研(機械研)・・・画像処理による高精度アライメント装置 写真①
- 東京都立産業技術研究センター・・・同上 高精度アライメント装置 写真②
- 理化学研究所・・・多関節ロボット実験装置、アナログ出力ボックス(メカトロ特注品)
- 高度ポリテクセンター、山形技術短大・・・熱帯魚型ロボット実習装置
- 福井大学工学部機械工学科・・・6軸ロボット自走台車の開発
- 県立秋田大学工学部機械工学科・・・水圧シリンダによる動作実験装置
- 東京大学工学系機械工学科・・・PLCによるティーチングソフト開発  
増設可能な多軸サーボによる歩行ロボットの開発
- 東京大学工学系再生医工学科・・・再生(培養)細胞の引っ張り試験機 写真④  
人工血管テスト機の開発
- 東京大学工学系地質学研究室・・・破断岩石からの電磁波ノイズ実験
- 東京工科大学バイオメカトロ科・・・試験管の整列実験装置
- 東京女子医大系ベンチャー企業再生・・・(培養)網膜の温調付き搬送器 写真⑤
- 東京工業大学工学部・・・ヘリウム落下試験機



▲写真①

▲写真②

▲写真③



▲写真④

▲写真⑤



▲写真⑥

▲写真⑦



▲逆ラジオ装置

▲地震予知風景



2011.3.11東日本大震災の前兆データ(仙台観測点)

### 民間企業向け特注開発品

- アイソトープによる放射能を使った診断試薬製造ライン
- ウラン燃料の固形化装置 写真⑧
- 新型音楽テープの抜き差し強度実験装置
- 保水性樹脂の製造装置
- 劇薬微量充填装置
- リニアモーターによる高精度(0.1μ)位置決め装置
- 小型化ハイビジョンカメラの制振装置の試作 写真⑨
- 真空チャンバによる含浸装置 写真⑩

### 地震予知研究 — 自宅で出来る地震予知 —

#### 高精度逆ラジオによる自然界電磁波ノイズ検出ネットワーク

地震の前兆現象の1つである大気中の電磁波ノイズを検出し地震を予知する装置です。大きい地震の場合、約数週間前から予知が出来ます。この装置はラジオの放送波の中から、放送波をキャンセルして高周波ノイズだけを検出するもので、音声波をキャンセルし、逆にノイズを抽出するので「逆ラジオ」と呼んでいます。大きい地震の発生前に会員に予知情報を伝えます。

### 特許履歴一覧



- ①大半径円弧自在定規の発明
- ②大半径円弧加工装置の考案
- ③つる巻状記録保持体の発明
- ④一時的記憶機構を有する撮影装置の発明
- ⑤微小部品表裏自動選別搬送装置の発明
- ⑥時間的に連続な写真の撮影法の発明
- ⑦座標位置設定装置の発明
- ⑧プリント板用電子部品取付指示装置の発明
- ⑨光学的帰引による自動検出装置の発明
- ⑩アウトサイドブラインドの発明
- ⑪光学的識別装置(オプトチェッカ)の発明
- ⑫細線分割型連続写真の撮影装置
- ⑬縮小画像撮影装置、表示装置及び画像
- ⑭ピクチャーカム、ソフトウェアカムコンバータ
- ⑮大気中電磁波ノイズ測定装置 ほか



カザフスタン共和国

技術教育協力の調印式



カザフスタン共和国

MM-3000を使ったセミナー風景



カザフスタン共和国

ナザルバエフ大学で技術セミナー



トルコ共和国

トルコ教育省が来日視察



メキシコ

職業訓練校 (日本のODAによる)



台湾

中原大学 他 (日本のODAによる)



タイ

泰日工業大学 (日本のODAによる)



ベトナム

サイゴンハイテクパークトレーニングセンター (日本のODAによる)



セネガル

セネガル技術専門学校 (日本のODAによる)



チュニジア

日本チュニジア技術学院 (日本のODAによる)



スリランカ

スリランカ技術大学校 (日本のODAによる)



マレーシア

マレーシア技術学院 (日本のODAによる)

## 海外への納入と活動実績 (一部抜粋)

新興技術研究所は、産業機械から教育、次世代研究まで、幅広い分野でグローバルに展開しています。



スペイン

自動車部品組み立てライン



アメリカ

自動車部品挿入装置



中国

携帯電話用両面テープ自動貼付機



インドネシア

部品加工検査装置



アメリカ

部品真空オイル含浸装置



アメリカ

フォード様向けクラッチ部品加工装置



中国

自動車部品組み立てライン



タイ

部品加工検査装置

会社概要

\*2018年8月現在

会社名 株式会社 新興技術研究所
SHINKO ENGINEERING RESEARCH CORP.
代表者 熊谷行裕
創業 1963年3月15日
資本金 1,500万円
所在地 〒157-0073 東京都世田谷区砧6-6-18
TEL: 03-3417-1801 FAX: 03-3417-1827
取引銀行 きらぼし銀行
みずほ銀行
城南信用金庫



写真:創立50周年記念パーティにて(2013年)

主要取引先

東ソー株式会社 株式会社 鷺宮製作所
ビジョン株式会社 関東物産株式会社
日本メジフィジックス株式会社 株式会社 HATO
日立化成株式会社 三教株式会社
豊田通商株式会社 全国の大学・訓練校・工業高校
ユニプレス株式会社 ※敬称略、順不同

協力企業

制御機材株式会社 スズデン株式会社
大洋電機工業株式会社 テルヤ電機株式会社
有限会社黒川嘉次郎商店 株式会社城山工機
有限会社太平工機製作所 トラストエンジニアリング株式会社
株式会社ミスミ ワークス駿東
株式会社信和技研 ※敬称略、順不同

主な工場設備

3次元CAD(富士通 I-CAD 他)・・・11式
3次元CAD(ソリッドワークス)・・・1式
ターレット型垂直フライス盤(静岡製)・・・1台
平面研削盤(KENT 製) KGS-200・・・1台
切落付高速旋盤(千載製) 5.0 呎・・・1台
精密小型旋盤(江黒製) PH-6L・・・1台
帯鋸盤(坂井製) 500mm・・・1台
高速切断機(日立製) 405mm・・・1台
高速卓上ボール盤(並木製) 13mm・・・2台
高速精密卓上ボール盤(遠州製) 13mm・・・1台
超高速小型精密ボール盤(日本精密製) 6.5mm・・・1台
ロータリー・エアコンプレッサ 10HP・・・1台
走行クレーン 1.5t・・・2基

新興技術研究所のスタッフ

\*2018年8月現在

役員
代表取締役 熊谷 行裕 (早大 卒)
専務取締役 熊谷 英樹 (慶大 工 大学院卒)
常務取締役 茅野 孝一 (山梨大 工卒)
常務取締役 田村 均 (山梨大 工卒)
取締役会長 熊谷 卓 (東大 工卒)

従業員数: 25名
設計9名(機械7名、電機2名)
製造9名、営業・事務7名



発行書籍一覧(一部)



- Visual Basic.NET での始める計測制御入門 熊谷英樹 著
Visual Basic を活用した機械制御入門 熊谷英樹 著
Visual Basic を活用した計測制御入門 熊谷英樹 著
シーケンス制御プログラム定石集-機構図付一 熊谷英樹 著
ゼロからは始めるシーケンス制御 熊谷英樹 著
すぐに役立つ自動化ライン設計定石集 熊谷卓 編
自動化機構300選-制御回路つき一 熊谷卓 編
続・実践自動化機構図解集 熊谷英樹 著
実践自動化機構図解集 熊谷卓 著
はじめてつくる Visual C# 制御プログラム 熊谷卓 著
MATLAB と実験でわかる はじめての自動制御 熊谷 英樹、大石 潔 著
シーケンス制御を活用したシステムづくり入門 日野 満司、熊谷 英樹 著
デザインアイデア 202 選 新興技術研究所 監修
絵とき PLC 制御 基礎のきそ 熊谷英樹 著
初心者必携! 実務に役立つ自動機設計ABC 熊谷英樹 著
現場の即戦力 使いこなすシーケンス制御 熊谷英樹 著
現場の即戦力 はじめての油圧システム 熊谷 英樹、正木 克典 著
新・実践自動化機構図解集 熊谷英樹 著
デザインアイデア 200 選 田村 均、水野 浩 著
メカトロニクス技術認定試験<教本> 熊谷卓 著、自動化推進協会監修
シーケンス制御プログラムの極意 熊谷英樹 著
必携「からくり設計」メカニズム定石集 熊谷英樹 著
ゼロからは始める PID 制御 熊谷英樹 著

新興技術研究所:開発の歴史

- 1963 ●自動組立関係基礎実験開始
1964 ●小型部品表裏自動選別装置の発明
●自動組立装置・自動検査機等の本格的受注生産を開始
1969 ●日本初の自動組立技術視察団が渡米。
コーディネータとして参加。
1970 ●半自動配線機用座標指示装置の発明
1971 ●プリント板電子部品取付指示装置の発明
1976 ●自動車部品多品種用自動組立ライン
1977 ●サーモスイッチ用スイッチ機構自動組立ライン
1978 ●光学的識別装置ロボットアイ
1979 ●多目的映像検出装置オプトチェッカ
1980 ●フィルムパトローネ自動成形組立機
●銀行用監視カメラ制御装置
●オートバイ用ショックアブソーバ自動組立ライン
●セラミック溶射対象物高速ハンドリングロボット

- 1981 ●カラーブラウン管電子銃自動計測調整機
●カメラ用フォーカスブレンドシャッター自動組立ライン
1982 ●カメラ用フィルム巻上げ機構全自動組立ライン
●サイクロロン用照射対象ワークハンドリングシステム
1983 ●医用放射線物質ケース封入、検査全自動ライン
●長尺ランプ完全多品種用全自動仕上組立検査ライン
●サーモスイッチ用マイクロスイッチ部全自動組立ライン
1984 ●FDD用フェライトコア部品自動ハンドリング装置
●多品種ボルト完全フレキシブルハンドリング装置
1985 ●自動車ガラスハンドリング専用多自由度ロボットシステム
●フェライトコア精密研磨用自動ハンドリングシステム
1986 ●自動車ガラスハンドリング専用多自由度ロボットシステム
●フェライトコア精密研磨用自動ハンドリングシステム
1987 ●オルゴール振動板高所走行マガジン自動ハンドリング機構
●ゴム部品全自動高速レーザ加工システム
●試薬全自動生産システム
●試薬アンプル自動供給封止装置
1988 ●試薬製造システム大型超高速全自動ライン
●管楽器製造システム自動化計画
●ディスクメッキ全自動化ライン
●メカトロニクス教育研究モジュール開発
(東京都より開発補助金受領)
1989 ●小型ソレノイドバルブ多品種自動組立ライン
●マイクロスイッチ機構自動組立システム
●育児用ゴム部品自動加工機
●異業種交流グループでの「動画による広告板」開発
(東京都より融合化助成金受領)
1990 ●装身具自動組立ライン
●小物部品全自動ロー付機
●プラスチック材料搬送分配システム
1991 ●接着剤供給UV乾燥自動化ライン
●シリコンウェハ自動ハンドリング装置
●プラスチック自動分配計量装置
1992 ●トリガ・ポンプタイプ兼用全自動キャップ
●メカトロニクス教育用オルゴール組立ライン開発
1993 ●医薬品製造用全自動ライン
●教育用レーザ計測実習装置
●YAGレーザによる全自動溶接装置

- 1995 ●高周波式全自動ロー付機
●高粘度シリコンオイル自動順天装置
1996 ●全自動サーモスイッチ組立機
●真空含浸自動供給装置
●アルゴン溶接自動化装置
1997 ●回収貨幣閉封装置
●自動測長検査機
●UV乾燥器利用組立装置
1998 ●乾電池自動組立ライン
●教育用ディスクオルゴール組立ライン
1999 ●ミニメカトロFAライン実習装置開発
\*セイコーエプソンに納入
●携帯電話向けテープ自動貼り付け機
●リリーフバルブ組立ライン
●打音検査器開発(試作)
●メキシコ向けセンサ実習装置開発
●米国向け真空含浸装置
●スプリング自動組付け機
●シート積層ハニカム展張装置(防爆タイプ)
●マレーシア、チュニジアの技術訓練校にメカトロニクス実習装置をODAで納入
●東京大学と共同で6脚ロボット自走台車の開発

- 薬液分注装置
●水シリンダー実習装置
2002 ●3ハンドの多関節ロボットによるネジ締め付け装置
●ブジョー、シトロエン向けギアポンプ組立ライン(スペイン、バルセロナ郊外)
●米国フォード向けトルクコンバータ加工検査装置
2003 ●東大再生医療向け水温管理機、心臓の脈流を再現する脈流ポンプの開発
●セラミックワーク自動ハンドリング装置
●細線自動テープ貼り付け機
2004 ●NHK向けハイビジョンカメラ振動抑制装置(スタビライザ、ステディカム)の開発
●ボール・リテーナー供給装置
●全自動局部面両面テープ貼り機

- 2005 ●ホンダ2輪向けコアシャフト圧入機
●安全研究向けマニピュレータ開発
●高精度カメラによるウエハ自動アライメント装置
2006 ●クラッチ組立ライン
●軟式テニスボール製造ライン
●ブレーキ製造ライン
●東工大向けヘリウム落下試験機
●可変機構実習システム開発
●軟式テニスボール位相合わせ印字装置
●3軸スカラー型ロボット実習装置
●センサコア面打ち自動化
2008 ●スリランカにメカトロ実習装置をODAで納入
●再圧プレス自動化ライン
●育児用乳首ゴム加工・検査機
●クラッチ組立ライン
2009 ●ロール紙高速ピンホール検査機
●テニスボール重量選別機
●ベルトコンベアによる実習装置開発

- 2010 ●コカ・コーラ向け飲料缶ボルト重量温度測定機
●油圧実習装置開発
●原子燃料(ウラン)搬送装置
2011 ●ニードルスプリング挿入装置
●メカトロシミュレータ開発
●接着剤塗布機
2012 ●メカトロニクス実習装置が民間企業向けに人気(三菱重工、富士電機、凸版印刷、トヨタ自動車北海道、などへ納入)
●カザフスタンへの技術実習機器普及調査をODAで開始
●XYロボット実習装置開発
●液体・粉体自動分注キャッピング装置を開発
2013 ●カザフスタンにメカトロ実習機器をODAで納入
●トルコイズミールの国際訓練施設にメカトロ実習器をODAで納入
●スイッチ自動組立機
●医薬・研究用ラボ支援ロボット「ラボロボ」開発
●ワークハンドリング実習装置開発
2014 ●カム・リンク実習装置(小型版)開発
2015 ●技能五輪「工場電気設備」にMM3000-MSV2メカトロシミュレータ採用
2016 ●ナット供給取り出し装置
●ボルトマーキング装置(トルコ共和国)
●からくりメカニクス実習装置開発
2017 ●排斥力測定システム
●変形パネ選別装置
●FA制御実習装置(泰日工業大学向け)

